

町民向けウポポイ年間パスポート 1月29日までに申請を

申請期限
終了間近

ウポポイ年間パスポート申請はがきの有効期限が1月末までとなっております。

申請される方は、1月29日(金)までに申請してください。

申請窓口は、平日は役場(1階)町民課横に申請ブースを開設しています。隔週土曜日には、下記で臨時申請所(9時~12時)を開設しています。

開設日	場所
1月9日(土)	萩野生活館
1月23日(土)	社台生活館

~必要なもの~

- (1) ウポポイ無料入場引換券(はがき)
- (2) 本人確認書類(運転免許証、保険証、マイナンバーカードなど)

※申請に来られない家族分も申請する場合は、来られない方の(1)、(2)と顔写真(縦4.5cm×横3.5cm以上、正面、無帽)を持参してください。

問い合わせ先: アイヌ総合政策課 アイヌ総合政策グループ ☎82-7739

ロン・モンロウ(龍 夢柔)と一緒に白老町の魅力を語ろう! 「&SHIRAOI2021」

町は、2020年7月に開業した「ウポポイ(民族共生象徴空間)」と白老の魅力を発信するため、日本はもちろん、海外でも人気のロン・モンロウさんをゲストに迎え、ラジオパーソナリティも務めるHAMBURGER BOYS(ハンバーガーボーイズ)のギター田村次郎さんと一緒に、町の魅力を語るトークセッションを開催いたします。

■日時: 1月18日(月) 18時30分(開場18時)

■会場: しらおい創造空間「蔵」(本町1-7-5)

■観覧: 定員25名(参加無料、申し込みが定員を超えた場合は抽選となります)

■申し込み: 専用ホームページ(左記QRコード)、ファクスまたは電話。



・ファクス用紙は町役場ほか、町内公共施設で配布します。

・電話は011-613-3633(平日10時~17時)へ。

■締め切り: 1月11日(月) ※1月13日以降、当選の方のみ連絡します。

主催: 白老町、事務局: 株式会社メガ・コミュニケーションズ(当事業受託会社)

※新型コロナウイルス感染症の拡大により、中止となる場合があります。



問い合わせ先: アイヌ総合政策課 アイヌ総合政策グループ ☎82-7739

知っておこう
アイヌ文化

チェブ

アシリパ アウクワ オンカミアンナ=新年を迎えて拝礼しましょう(新年おめでとう)。昨年は新型コロナウイルス感染症対策により、チキサニでも大変好評を得ていた、海のイオル「地引網体験」が中止となりました。代替の体験として、昨年10月10日(土)、17日(土)と11月7日(土)、21日(土)、28日(土)、海のイオル「サケの食文化体験」を開催し、全5回で、約100名の方が参加され、サケの解体体験やサケを使ったアイヌ民族の伝統食を通して、サケとアイヌ文化の関わりについて学んでいただきました。さて、サケはアイヌ語でカムイチェブ(神の魚)、あるいはチェブ(我々の食べ物)と呼ばれます。チェブは魚の総称を意味する言葉でもありますから、アイヌ民族にとって、サケがいかに大切な食料であったかがわかります。また、食料としてだけでなく、冬場の狩りの際の靴の材料として、サケの皮が利用されました。チキサニでは体験終了後の11月25日(水)、サケの皮を傷つけないように、慎重に身を剥がす作業を行いました。力と根気のいる作業でしたが、試行錯誤しながら20枚のサケ皮を加工し、板に貼り付けて乾燥させました。今回、加工したサケ皮は、今後の体験交流事業で活用する予定です。



チェブケリ(サケ皮の靴)の材料であるサケ皮の乾燥作業

アイヌ総合政策課 アイヌ総合政策グループ 学芸員 森洋輔

問い合わせ先: イオル事務所 チキサニ ☎82-6301